

4-1 早期復旧を可能にした4要素

要素1 危機管理体制

福岡市

交通局

現地対策本部
【理事の指揮】

連携

本局対策本部
【管理者の指揮】

支援体制

災害警戒本部
【市民局】

関係局・区

連携

施工者

大成JV

各事業者
(ライフライン)

支援

交通管理者
(福岡県警察)

支援

要素2 初動対応

道路開放の検討

要素3
流動化
処理土使用

要素4
ライフライン
調整会議

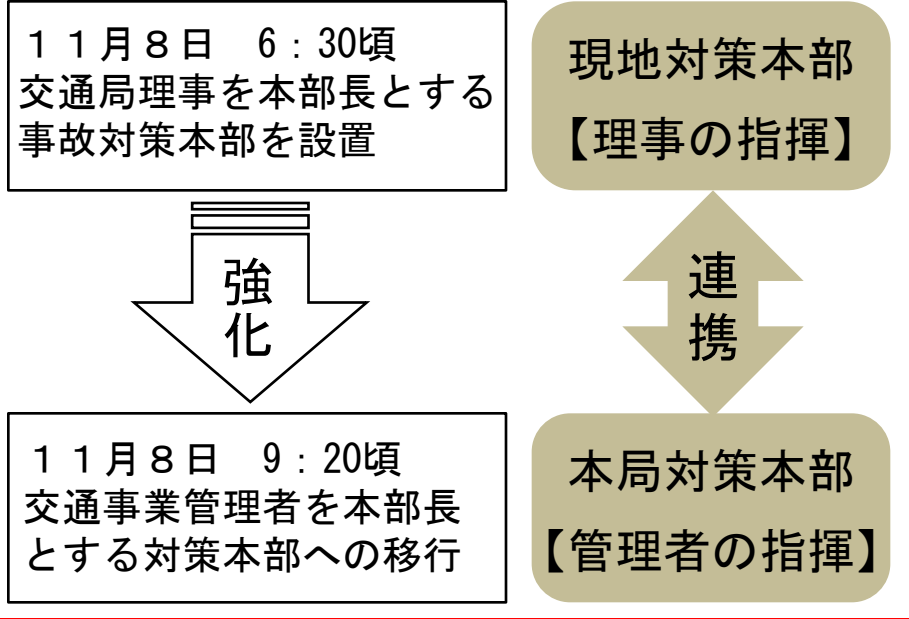
7日間で道路開放

4-2-1 要素1 危機管理体制 《福岡市》



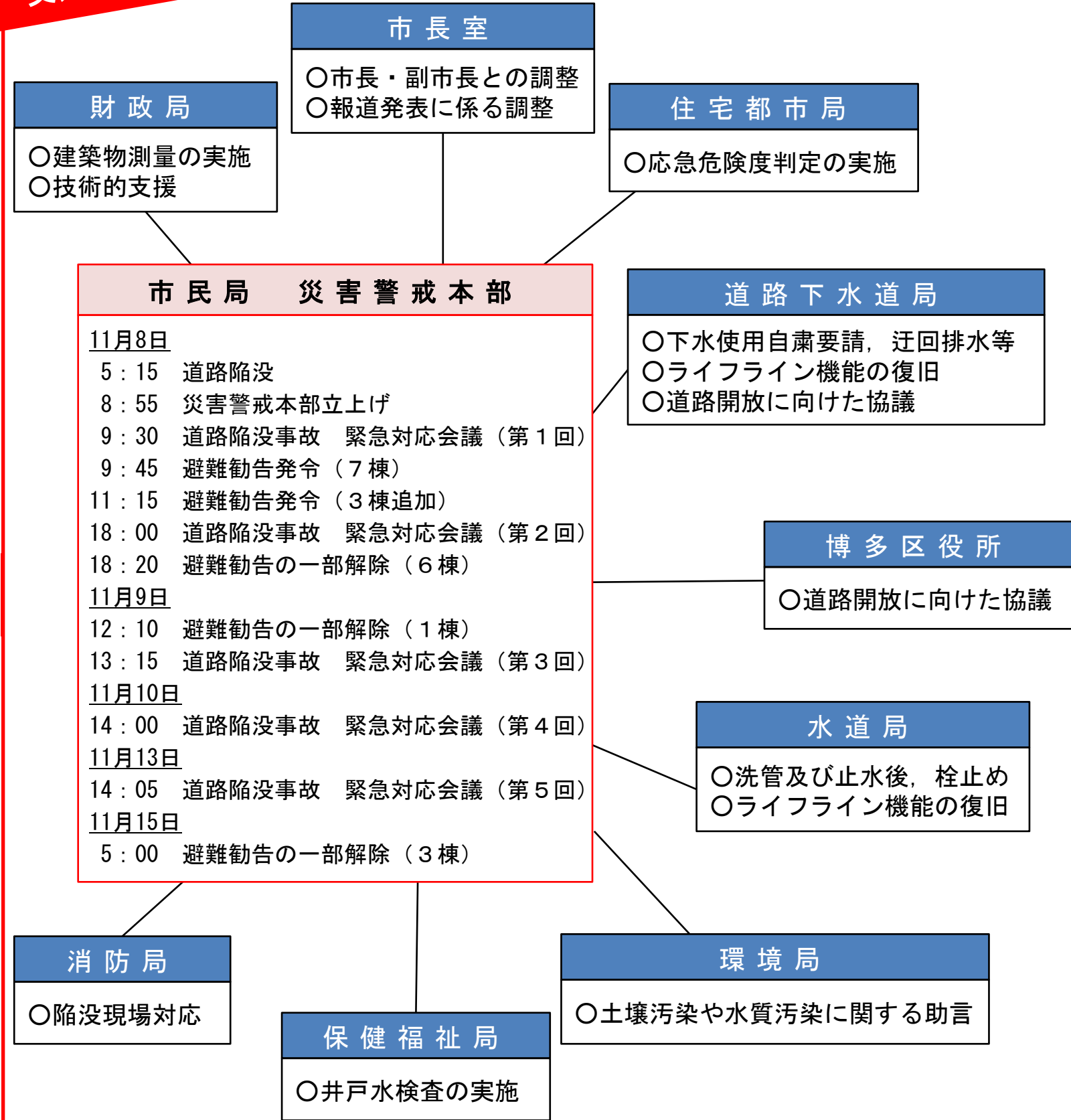
交通局現地対策本部

交通局



消防局現地対策本部

交通局を支援



4-2-2 要素1 危機管理体制 《交通局》

本局対策本部
【管理者の指揮】

連携

現地对策本部
【理事の指揮】

建設部

建設課

- ・ 市民や報道機関の問い合わせ対応
- ・ 市民局と連携し、報道対応資料作成、情報発信
- ・ 現場からの情報を局内、局外と共有
- ・ 設計内容の確認
- ・ 運輸局立ち入り検査対応

技術課

- ・ 運輸局など国関係機関との連絡調整
- ・ 運輸局立ち入り検査対応
- ・ 市民や報道機関の問い合わせ対応

計画課

- ・ 記者会見、報道対応資料の作成
- ・ 市民や報道機関の問い合わせ対応

工事事務所

- ・ 事故状況、被害状況などの把握
- ・ 関係機関との連絡調整
- ・ 関係機関との現場対応協議
- ・ 復旧方法検討
- ・ 建物倒壊危険性確認
- ・ 報道機関などの問い合わせ対応
- ・ 本局との連絡調整

総務部

総務課

- ・ 局内(本局対策本部会議事務局)及び関係局との連絡調整

経営企画課

- ・ 記者会見、報道発表の調整
- ・ 市長室との連絡調整
- ・ 情報を集約し、管理者へ報告

施設部

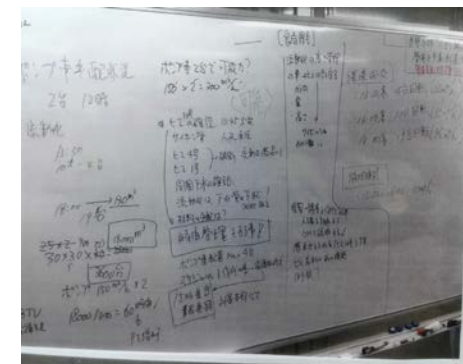
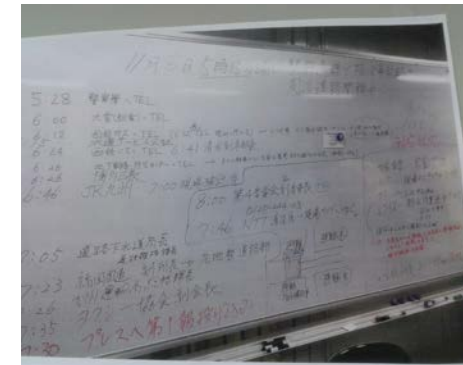
施設部各課

- ・ 運輸局立ち入り検査会場設営
- ・ 道路開放時の現場対応班を派遣

運輸部

運輸部各課

- ・ 関係機関状況報告



交通局現地对策本部における対応の様子

4-3-1 要素2 初動対応 ～二次被害の防止～

ステップ1

直面した危機

- ・ ガス漏れによる火災
- ・ 建物倒壊
- ・ 陥没部拡大
- ・ 電力ケーブル破断によるガスへの引火
- ・ 下水衛生面 など

ステップ2

行動（被害拡大を抑えるために・・・）

ガス漏れ処置



火気使用禁止
呼びかけ



建物倒壊危険性確認



電力ケーブル確認



下水消毒



交通規制



ステップ3

二次被害の防止

迅速な状況把握

陥没部観察
～ドローンの使用～



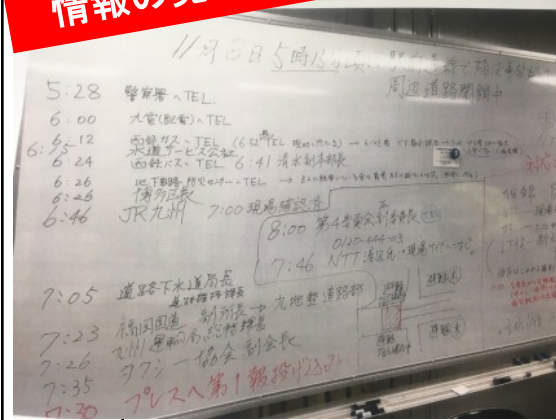
11月8日8時30分頃撮影

情報の共有

現地対策本部



情報の見える化



立坑観察



市長の状況把握
～全庁的な対応～



復旧方法の検討（陥没部・ライフライン）

流動化処理土の使用決定経緯

陥没復旧の条件

- 水中での固化（排水・転圧不要）
- 陥没部の隙間充填（流動性）
- 早期強度発現
- 再掘削可能（残置物撤去可能）

大成JV

陥没箇所の安定を図り，早期復旧が可能である埋戻材として，**流動化処理土使用を提案**

陥没後5時間で決定

交通局

陥没箇所の水位が回復したことを確認したうえで道路管理者と協議し，**流動化処理土使用を決定**



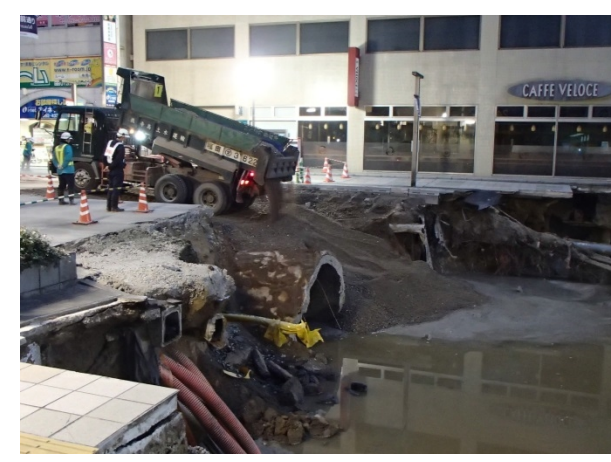
流動化処理土投入



養生期間



スロープ設置



0 h
陥没後 7 h

31 h
陥没後 38 h

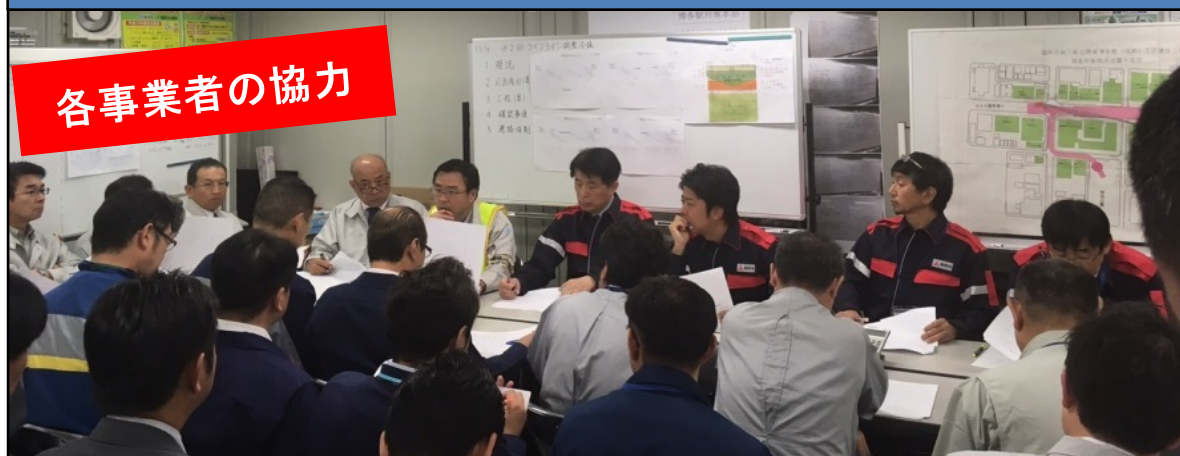
42 h
陥没後 49 h

埋戻し開始後 **約 42 時間** でスロープ設置開始

調整会議開催のねらい

- 各事業者が一堂に会し課題を協議
- 速やかな合意形成
- 情報・目標の共有化

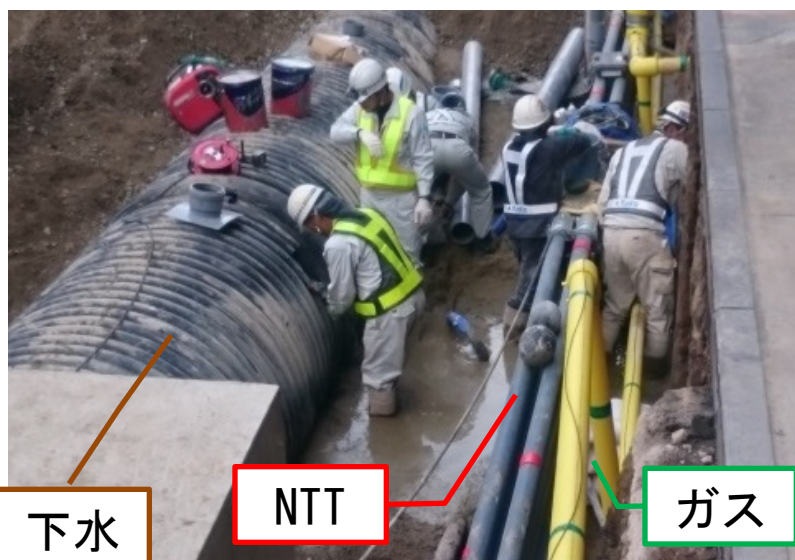
オール福岡の力を結集



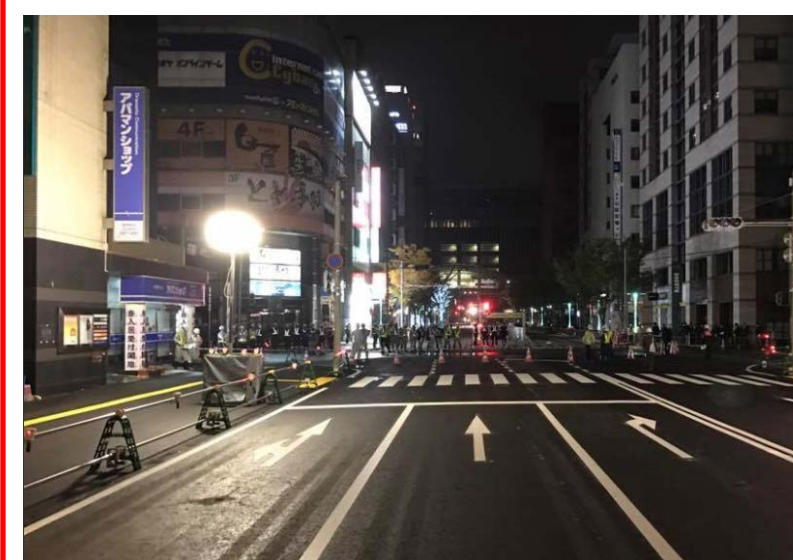
決定事項

- 各事業者の同時施工
- 復旧は二段階（仮復旧・本復旧）
- 道路占用許可の事後申請（道路管理者）
- スピーディーな道路使用許可（交通管理者）

同時復旧の実現



道路開放



4-5-2 要素4 ライフライン調整会議

ライフライン調整会議

復旧に向けた調整

第1回 (H28. 11. 08)

陥没後5時間で開催決定
陥没後10時間で開催

- 陥没事故の報告と謝罪
- 交通局から各事業者へ早期復旧に向けた協力要請
- 仮復旧スケジュールを次回会議時に提示（大成JV）

第2回 (H28. 11. 09)

- 仮復旧スケジュール提示と課題確認
- 仮復旧を一週間で行うという目標を設定

第3回 (H28. 11. 10)

- 埋設物復旧着手時期の確認（11月11日より）
- 一週間での仮復旧が現実的であると各事業者と再確認
- 各事業者から早期本復旧の要望
- 道路使用許可申請が簡略化される緊急工事期間を設定
- 復旧後の道路占用申請を許可

進捗管理

H28. 11. 15道路仮復旧

第4回 (H28. 11. 16)

- 各事業者による仮復旧完了の確認
- 本復旧内容とスケジュールの確認

本復旧

必要に応じて開催

会議体制表

交通局理事

大成JV

進行管理

- ・ 復旧工程立案
- ・ 各事業者との調整

道路管理者

交通管理者

各事業者

協力要請

市長・副市長

早期復旧を実現するために...